

民主新代表に鳩山氏



発行所
山形新聞社

山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2009
Yamagata Shimbun

2009年
5月16日(土)

発行

速電
報版子

購読申し込み
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた
ニュースオンライン

<http://yamagata-np.jp>

Mobileやましん

<http://yamagata-np.jp/k/>



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

挙党態勢で立て直し

民主党代表選は十六日、都内のホテルで行われた党所属国会議員による投票の結果、鳩山由紀夫幹事長(62)が岡田克也副代表(55)を破り、

新代表に選出された。鳩山氏百二十四票、岡田氏九十五票だった。小沢一郎代表の公設秘書が起訴された西松建設巨額献金事件で打撃を受けた野党

第一党の立て直しは小沢路線を継承する鳩山氏の手に託される。鳩山氏の代表就任は二度目。鳩山氏は直ちに執行部づくりに着手、目前に迫

った政権選択の次期衆院選に臨む。「挙党態勢」を目指す鳩山氏は小沢氏、菅直人代表代行らによるこれまでの意思決定態勢に岡田氏も加える意向。小沢氏にも執行部入りを求める考えだが、「小沢支配」「二重権力」批判や「親小沢、反小沢」のあつれき克服が課題だ。

週明けから参院で本格審議に入る二〇〇九年度補正予算案など国会対応が最初の試金石になる。鳩山氏は両院議員総会で「政権交代の先頭に立つチャンスを与えていた

だきたい」と述べた。鳩山氏は十四日、「自

民党政権に終止符を打たなければならない。必ず政権交代を実現する」と立候補を表明。自身の議員グループに加え、党内

最大の小沢氏支持グループや参院、旧社会党系、旧民主党系と支持を集めた。小沢氏と距離を置く野田佳彦広報委員長グループなどの一部も取り込んだ。

敗れた岡田氏も鳩山氏と同じ日、立候補表明。自らの議員グループは持たないが、小沢氏と距離を置く前原誠司副代表、野田氏ら衆院の中堅、若手を中心となり活動を展開。「次の代表にふさわしい議員」を問うマスコミの各種世論調査での優位を背景に鳩山氏が固めた参院を切り崩し、逆転を目指したが、組織力で後れを取った。

鳩山氏は衆院当選七回。一九九三年、自民党を離党し、非自民の細川内閣で官房副長官に就任。九六年には旧民主党を旗揚げ。幹事長、代表を歴任し、〇六年から、小沢代表の下で幹事長を務めた。



民主党代表選の立会演説会で政見を述べる鳩山由紀夫氏

16日午後、東京都内のホテル